

お手入れ

器具の汚れは、柔らかい布をぬるま湯か、うすめた中性洗剤につけ、よくしぼってから拭きとってください。
 (洗剤を使用した場合は、洗剤が残らないようにしてください。)
 シンナー、ベンジン、みがき粉やたわし、熱湯などは使用しないでください。
 安全にご使用頂くために半年に一回の保守点検をおこなってください。

警告
 器具ランプを水洗いしない
 火災・感電の原因



故障かな?と思ったら

確認	処置
①壁スイッチが入っているか? ②ランプソケットの接続不良ではないか? ③ランプ切れではないか?	①壁スイッチを入れる。 ②ランプソケット部を確かめる。 ③新しいランプと交換する。

以上の処置をしても異常のあるときは、お買上げの販売店へご相談ください。

愛情点検

★長年ご使用の照明器具の点検を!

ご使用の際、こんな症状はありませんか?

- コゲくさい臭いがする
- ランプを取りかえても正常に点灯しない
- 器具に触れるとビリビリと電気を感じる
- その他の異常や故障がある

ご使用中止

故障や事故防止のため、スイッチを切り、必ず販売店にご相談ください。

仕様

電源	消費電力	質量	適合ランプ	適合豆球	寸法
AC100V 50/60HZ	108W	4.2kg	FCL40EX-L x 1(大) FCL32EX-N x 1(小) FCL40EX-N x 1(大)	5W x 1	外径60cm 高さ25cm

保証について

- 保証期間は商品お買上げ日より1年間です。
 ただし、蛍光灯器具内蔵の安定器は3年間です。
 ※ランプ・グロー点灯管・電池などの消耗品、セード・グローブ類・リモコン送信機等は対象外とさせていただきます。
 ※24時間連続使用など、1日20時間以上の長時間使用の場合は、上記の半分の期限とします。
- 保証内容は、取扱説明書・本体貼付シール等の注意書に従った使用状態で保証期間内に故障した場合には、無料修理させていただきます。
- 保証期間内で次の場合には原則として有料にさせていただきます。
 - 1.お買上げ後の取付け場所の移設、輸送、落下などによる故障および損傷
 - 2.施工上の不備に起因する故障や不具合
 - 3.使用上の誤りおよび、不当な修理や改造による故障および損傷
 - 4.車両、船舶などに搭載された場合に生ずる故障および損傷
 - 5.火災、地震、水害、落雷、その他天災地変、異常電圧、指定外の使用電源(電圧、周波数)などによる故障および損傷
 - 6.日本国内以外での使用による故障および損傷
 - 7.法令、取扱説明書で要求される保守点検を行わないことによる故障および損傷

■この製品は日本国内用ですので日本国外では使用できず、またアフターサービスもできません。
 This appliance is designed for use in Japan only and can not be used in any other country.
 No servicing is available outside of Japan.

アフターサービスについて

- 修理を依頼されるとき
 - 1.保証期間内の場合
 販売店のレシート等、お買上げ日を特定できるものを添えて、お買上げ販売店までお申し出ください。
 - 2.保証期間を過ぎている場合
 お買上げの販売店にご相談ください。
 修理によって機能が維持できる場合は、ご希望により有料修理させていただきます。
- 補修用性能部品の最低保有期間
 弊社は照明器具の補修用性能部品を製造打ち切り後最低6年間保有しています。
 ※性能部品とは、その商品の機能を維持するために必要な部品です。
- アフターサービスについてご不明な点(修理・取扱いのご相談)は、お買上げの販売店へお申し出ください。
 転居や贈答品などでお買上げの販売店にご依頼できない場合は、
 - ・修理のお問い合わせは、修理窓口へ
 7ポトセンター-東京 ☎(03)3424-1111 東京都世田谷区池尻3-10-3
 7ポトセンター-名古屋 ☎(052)721-0131 名古屋市東区矢田南5-1-14
 7ポトセンター-関西 ☎(06)6454-3901 大阪市北区大淀中1-4-13
 - ・その他のお問い合わせは、ご相談窓口へ
 お客さま相談センター(フリーダイヤル)
 ☎0120-139-365 東京都世田谷区池尻3-10-3

MITSUBISHI

三菱蛍光灯器具(高調波ガイドライン適合品)

IDシーリング

E765Z604H22

このたびは三菱照明器具をお買上げいただきましてありがとうございました。

お客さまへ

ご使用前に、正しく安全にお使いいただくためにこの取扱説明書を必ずお読みください。そのあと大切に保存し、必要ときお読みください。

施工者さまへ
 取付工事のあと、必ずこの取扱説明書を使用者さまにお渡しください。

形名

ZML6
ZML7

取扱説明書

○この製品は日本国内用ですので日本国外では使用できません。
 またアフターサービスもできません。

お客さまへ

ご使用前に、この取扱説明書を必ずお読みください。お読みになった後、大切に保存し、必要ときにお役立てください。

安全のために必ずお守りください

図記号の意味は次のとおりです。

- 誤った取扱いをしたときに生じる危険とその程度を、
 △警告、△注意の表示で区分して説明しています。
 表示の意味は表中で説明しています。

⊘	絶対に行わないでください。	!	必ず指示に従って行ってください。
⊘	絶対に分解・改造しないでください。		

⚠

警告

誤った取扱いをしたときに、死亡や重傷などに結びつく可能性があるもの

⚠

■異常時は電源スイッチを切る
 煙がでたり、変な臭いがしたらすぐスイッチを切る
 火災・感電の原因

⊘

■分解・改造はしない
 火災・感電の原因

⚠

注意

誤った取扱いをしたときに、傷害または家屋・家財などの損害に結びつくもの

⊘

■次のような場所で使わない
 ・高温(40℃以上)の場所
 落下・感電・火災の原因

■強い振動・衝撃のある場所
 器具破損により落下の原因

■風呂場など水や湿気の多い場所
 火災・感電の原因

⊘

■電気工事はしない
 有資格者に取付けを依頼
 感電の原因

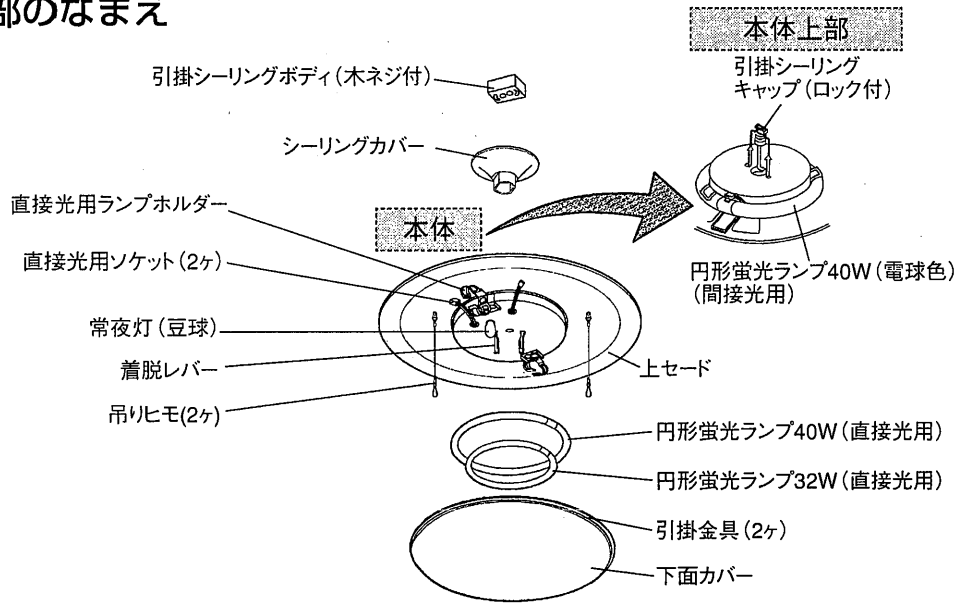
■ランプに塗料などを塗らない
 ランプが過熱、破損してけがの原因

■電源は交流100ボルトを使う
 火災・感電の原因

■長期間使わないときは電源を切る
 感電・火災の原因

三菱電機株式会社 〒247-0056 神奈川県鎌倉市大船2-14-40
 三菱電機照明株式会社 ☎(0467)41-2729
 連絡先 (商品企画センター)

各部のなまえ

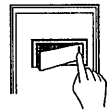


取付けの前に

次のような場合にはすぐ取付けられます。(以下の3点を確認してください。)

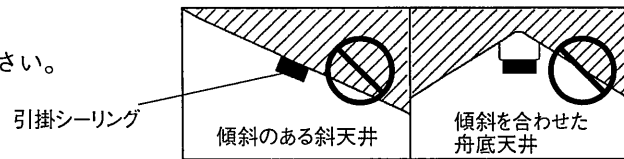
照明用壁スイッチがある

壁スイッチのない場合は、電気工事に依頼してください。



天井の形

右図以外の天井に取付けてください。



配線器具



上図のような引掛シーリングボディがない場合は、電気工事が必要です。電気工事は電気工事に依頼してください。

取りはずしかた

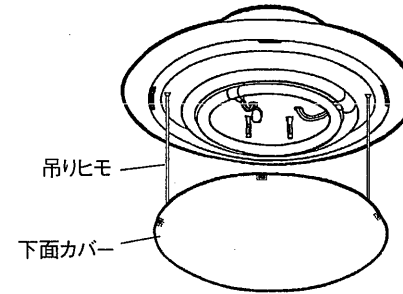
警告
電源を切ってください。(感電の原因)

壁スイッチを切ってからおこなってください。

カバー

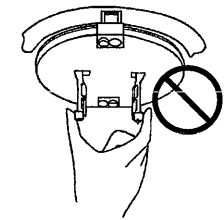
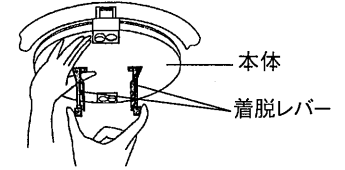


吊りヒモを下面カバーの引掛金具からはずす。



本体

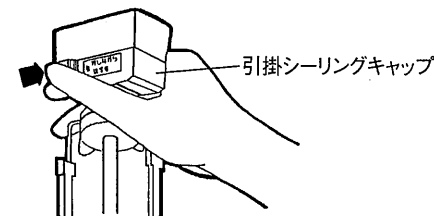
必ず本体を片手で軽く持ち上げて支えながら着脱レバーをつぼめる。



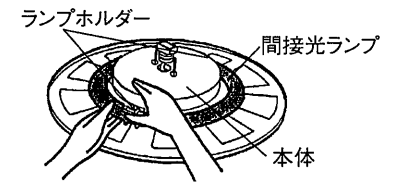
注意
必ず本体を支えてください。

天井からの取りはずし

引掛シーリングキャップの横のボタンを押しながら左にまわす。



間接光ランプ

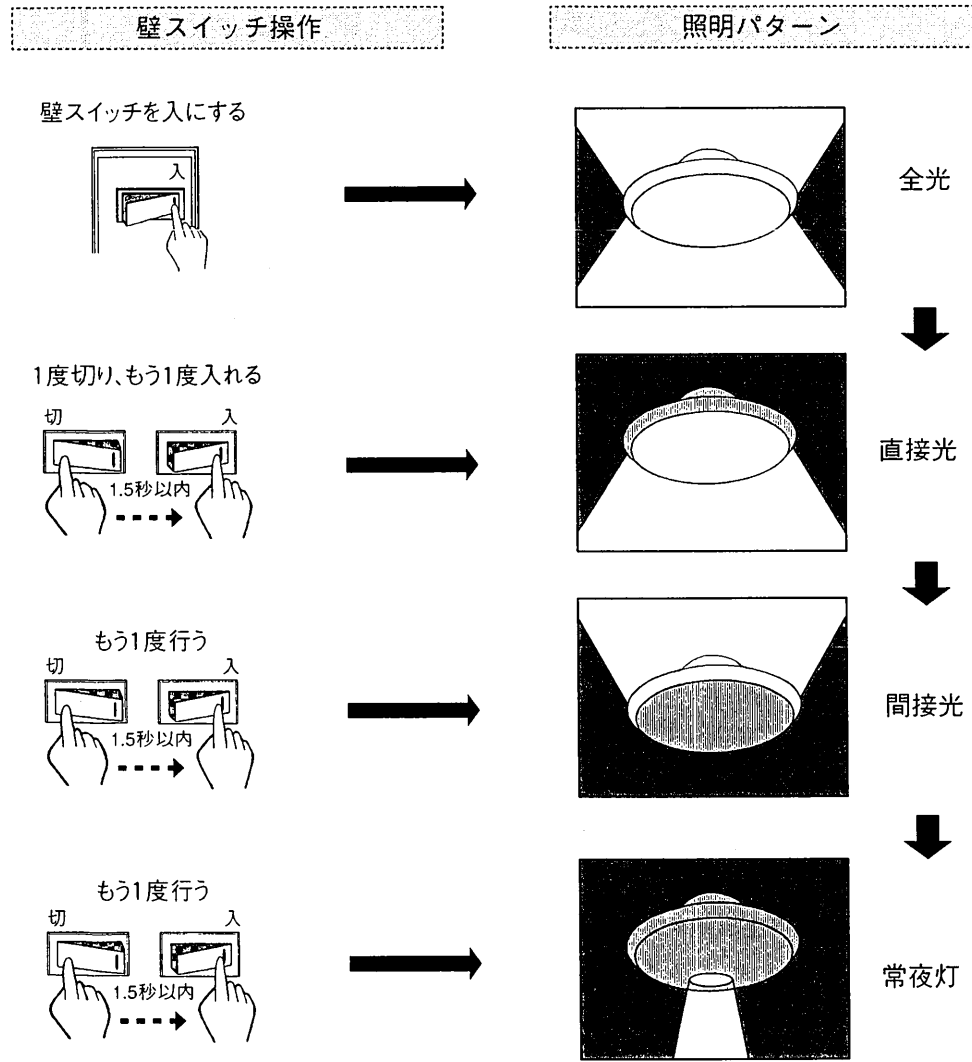


片側のランプホルダーを本体側に押しながら、ランプを上へ押し上げる。反対側は横にずらす。

照明パターンの切替えかた

壁スイッチを入にすると全光になります。
 照明パターンは壁スイッチをいったん切にして、1.5秒以内に再度入にすると下図の順序で切替わります。1.5秒以上してから入にすると、「全光」になります。

お知らせ
 非常に短い停電が起こると点灯状態が切替わることがあります。



施工者さまへ

○施工の前に、この取扱説明書を必ずお読みのうえ、正しく施工してください。
 ○取付工事の後、必ずお客さまにお渡しください。

安全のために必ずお守りください

図記号の意味は次のとおりです。

■誤った取扱いをしたときに生じる危険とその程度を、
 △警告、△注意の表示で区分して説明しています。
 表示の意味は表中で説明しています。

	絶対に行わない てください。		必ず指示に従い 行ってください。
	絶対に分解・改造 しないでください。		

警告 誤った取扱いをしたときに、死亡や重傷などに結びつく可能性があるもの

厳守 ■施工は電気設備の技術基準・内線規定に従う

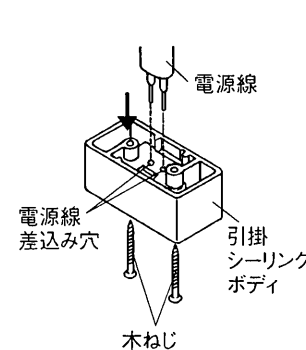
注意 誤った取扱いをしたときに、傷害または家屋・家財などの損害に結びつくもの

禁止 ■次のような場所には取付けない 器具落下の原因

- ・傾斜天井
- ・船底天井
- ・乾燥不十分な場所（クロス貼り・コンクリート）
- ・竿ぶち天井
- ・格子天井
- ・薄い板部分、強度的に不十分な場所
- ・不安定な場所
- ・壁面

電気工事 △警告 電源スイッチを切ってから行う（感電の原因）

- (1)引掛シーリングボディの電源線差込み穴に電源線を確実に差込む。
 (適合電線は単線のΦ1.6、Φ2.0です。)
- (2)付属の木ねじ2本で引掛シーリングボディをしっかりと天井に取付ける。



警告 誤った取扱いをしたときに、死亡や重傷などに結びつく可能性のあるもの

■電気工事は電気設備の技術基準・内線規定に従い行う。

■速結式の電源接続は、指定太さの電源線を指定長さに被覆を剥がし奥まで差込む。
 接続不良は、感電・火災の原因

注意 誤った取扱いをしたときに、傷害または家屋・家財などの損害に結びつくもの

■木ねじを板厚の薄い所や、強度の弱い所にねじ込まない。
 器具落下の原因

■壁付の調光器やシーンコントローラとの併用はできません。
 器具を損傷する原因

取付けかた

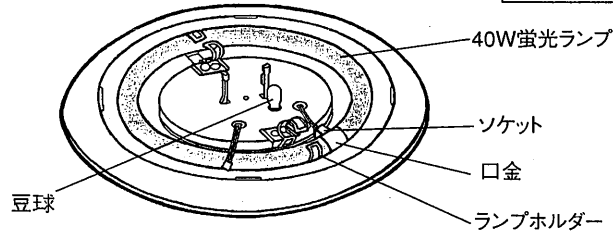
警告
電源を切ってください。(感電の原因)

ランプの取付け

1. 本体を逆向きにして平らな所に置く。(豆球側が上面にくるように)
2. 40W蛍光ランプの口金にソケットを差し込む。(取付けは必ず40W蛍光ランプから)
3. ランプをランプホルダーにはめこむ。
4. 32W蛍光ランプを同様に2.3の手順で取付ける。

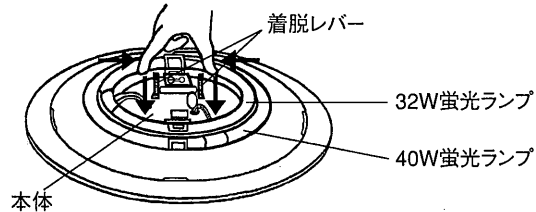
注意

- ・器具表示の指定W(ワット)数のランプ以外使わない
過熱して火災の原因
- ・ランプ支持ばねをランプに強く当てない
ランプが破損してけがの原因
- ・点灯中及び消灯直後のランプには触らない
高温のためやけどの原因
- ・使用済みランプは不用意に割らない
ガラスの破片が飛散してけがの原因



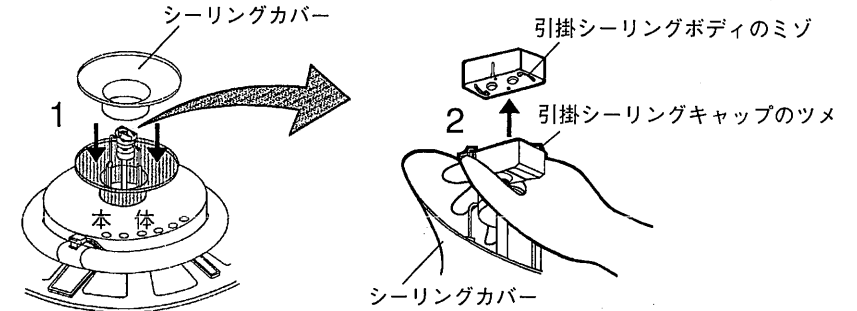
5. 片方の手で本体を支えながら着脱レバーをつぼめて本体に押し込む。
(着脱レバーが上面に出っぱっていない時、この操作はいりません)

ランプ装着状態

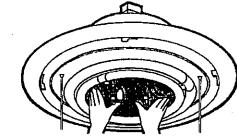


天井への取付け

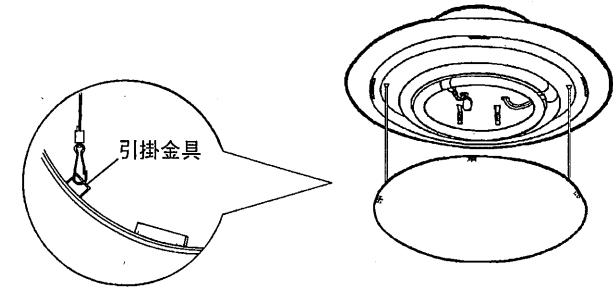
1. シーリングカバーを本体の上部中心に押し込む。
2. 引掛シーリングキャップのツメを引掛シーリングボディのミゾに合わせカチッと音がするまで右にまわす。



3. カチッと音がするまで本体を押し上げる。



4. 吊りヒモを下面カバーの引掛金具に引掛ける。(2ヶ所)



5. 下面カバーツメを上セードフック部に合わせる。

6. 下面カバーを軽く支えながらしっかり止まるまで右にまわす。

